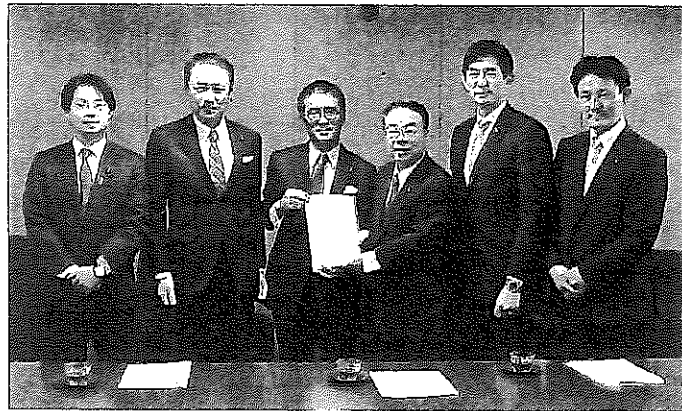


浄化槽整備へ 予算確保を

自民党議連、環境省に要望



めの予算を確保するよう要望した。

議連は同日に財務省を訪れ、神田真人主計局次長にも予算編成に向けた決議の申し入れを行った。決議文によると、①老朽化した単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換促進と、自己負担軽減に関する財政支援の拡充②必要な予算額の確保と市町村設置型事業の促進③公共施設での浄化槽整備④浄化槽台帳の整備推進のための財政支援「の4点を「強く要望する」としている。

自由民主党浄化槽推進議員連盟（会長＝鈴木俊一衆議院議員）は8日、環境省を訪れ、今年度補正予算と来年度予算の編成に向けて、伊藤忠彦環境副大臣（写真左から3人目）に合併処理浄化槽の整備を促進するた

要望を受けた伊藤副大臣は、「決議文について真摯に受け止め、単独処理浄化槽の転換を含め、合併浄化槽への整備および浄化槽の適正な維持管理がし

っかり進むよう関係省庁と連携し、予算の確保や必要な措置を凶れるよう努めたい。水環境の保全や防災対策への強力な取り組みにもしっかりと頑張っていく」と述べた。